## 小規模特別養護老人ホーム至宝館すまはぴ 入居申込書

小規模特別養護老人ホーム

至宝館すまはぴ 施設長 様

受付日:令和 年 月 日

小規	记恨行为	킛養詞	隻石八	ツー	`ム主∃	玉餌する	よに	びに入居	ちどり	月しぇ	∖ሥ፧	ます。	)					
	フリス							性別			リガナ							
	氏	名					男・女			氏 名								
	生年	月日	明・大	• 昭	年	- 月		計 ( 歳	込			Ŧ	=					
			<del>7</del>	Tel					者	住	住 所							
	住	所	•						70	III ///			Tel					
			住 所〒							E	氏 名		122					
	今後の		Tei															
	被保険者番号							0 4			身体障害5手帳等の			La free				
本	要分	介護原		) - <del>-      </del>	1 .	2 •		3 • 4	•	5	<i>-</i> , -		阪寺の	月悪	(			)
Į.	現		宅で独					者世帯		-	をと 同	居						
人	況			抦阮	に入居	(院)中	<u>ル</u>	設名又は	<b>抦阮</b> 2	<u> </u>								
の		5 6	<u>の他(</u>	∧ <i>=#:</i> -	<del>1</del> /. 2 %	2.,,												
.th	┃   入居□	# 2 7			者がいた		<b>→</b> .		- Lh	1 1/ 3	t、人 =t	±.2817.	1##					
状	の理							「疾病」等( で、十分な				€//¹IΔ	美田。					
況	(alote )		-			-						(田本	<del>(</del> £					
-	(該当っ	するも □ 介護者の身体的・精神的負担が大きく十分な介護が困難。 「てを □ 居住環境の事情により十分な介護が困難。																
	選んでいい							オめられて			自宅で	の介	・誰が凩	眸				
	( ')	'		心政 その化		<b>サルウル</b>	)) `@	- 7507070	C V "a	//-` E	3 - 6 (	. ۷۷)	受が四	<b>代比</b> ①				
				管栄		□胃ろう		□在宅酸	素		インスリン	/注身	t 🗆	その作	łı (			
	医磨	(A)										,,	. –	- 1	_ `			
	医療の   【現在受診している病院・診療所名及び科】   状況																	
		, ,																
	他施言			fn	m	有の場	<del>-</del>	、施設名を		<b>へくだ</b>	さい。							
		<b>少等</b>	有	• 無		有の場 1	合、	、施設名を 2		八くだ	さい。	3				4		
	他施言	没等 犬況	有	• 無			合、				さい。 <b>年</b> 月日		本力	くとの紅		_	司居区	区分
<del>1.</del>	他施記申込料	役等 犬況 フ!	ガナ	• #			<b></b> 合、						本力	しとの名		[		
	他施言	役等 犬況 フ!		• #		1	<b>景合、</b>							しとの着	続柄_	同	司居区居・	
	他施記申込料	党等 犬況 フ! 氏	Jガナ 名 体障害	者	有			2 要介護調	ご記り	生命	年月 E	•	有	•	続柄	同	居・	別居
	他施記申込料	党等 犬況 フ! 氏	ガナ 名 体障害 長等のす	者有無		1 ・無	)	要介護語 有針	ご記り	生命	年月 F ・ 支援1	•		. 1	続柄 無 ・ 2	同	居・	別居
介	他施制申込料	党等 犬況 フ! 氏	Jガナ 名 体障害	者	有	1	)	2 要介護調	ご記り	生命	年月 E	•	有	. 1	続柄	同	居・	別居
介 同	他申込た養居族	党等 犬況 フ! 氏	ガナ 名 体障害 長等のす	者有無	有	1 ・無	)	要介護語 有針	ご記り	生命	年月 F ・ 支援1	•	有	. 1	続柄 無 ・ 2	同	居・	別居
介 同	他施記申込料を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表	党等 犬況 フ! 氏	ガナ 名 体障害 長等のす	者有無	有	1 ・無	)	要介護語 有針	ご記り	生命	年月 F ・ 支援1	•	有	. 1	続柄 無 ・ 2	同	居・	別居
介 同	他申込た養居族	受等人 フリ 氏 身帆	ガナ 名 体障害 長等の 氏	者有無名	有(	1 · 無	)	要介護調 有知	ご記 2 認定 ( ) 認定 ( )	生生の	実月日・ 支援1 氏	· · 名	有 支援2	· 1 · ·	続柄 無・2 売柄	· 3	居・ ・ 4 - 摘	別居 ! • 5 i 要
介	他申込た護司家構	受	ガナ 名 体障害 氏 氏 居指針	者無名により	有(	1 · 無 続杯 順位決定	)	要介護 要介護 摘要 法について	ご記りというでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	を受い	年月 E	· · 名	有 支援2	· 1 · ·	続柄 無・2 売柄	· 3	居・ ・ 4 精	別居 ! • 5 i 要
介	他申込た養居族	受労 フリ 氏 身帆 入ま	リガナ 名 体障害の 氏 居指針 た、介護	者有無名により援	( )、入居,專門員	1 続柳 続柳 原位決定	) 	要介護調 有知	ご記りというでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	を受い	年月 E	· · 名	有 支援2	· 1 · ·	続柄 無・2 売柄	· 3	居・ ・ 4 精	別居 ! • 5 i 要
介	他申、た護・司を構成が、一人のでは、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一	受	リガナ 名 体障害の 氏 居指針 た、介護	者無名により	有(	1 続柳 続柳 原位決定	)	要介護 有別 摘要 法について めることに	ご記が記し、説明には、記述には、記述には、記述には、記述には、記述には、記述には、記述には、記述	を受い	年月 E	· · 名	有 支援2	· 1 · ·	続柄 無・2 売柄	同 同 ・ 3	居・	別居 ! • 5 i 要
介	他申込た護司家構	受労 フリ 氏 身帆 入ま	リガナ 名 体障害の 氏 居指針 た、介護	者有無名により援	( )、入居,專門員	1 続柳 続柳 原位決定	) 	要介護 要介護 摘要 法について	ご記が記し、説明には、記述には、記述には、記述には、記述には、記述には、記述には、記述には、記述	を受い	年月 E	· · 名	有 支援2	· 1 · ·	続柄 無・2 売柄	同 同 ・ 3	居・ ・ 4 精	別居 ! • 5 i 要
介	他申、た護・司を構成が、一人のでは、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一	安犬 フリ 氏 身前 入ま 和	ガナ 名 体障の 氏 居指介護	者無名により援手	( )、入居 。 。 。 , 月	1 ・無 続杯 順位決定	) 戸方家	要介護 有知 摘要 法について めることに 申込者 L	ご記が記して記ります。これには、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これには、	生生を受いたます	支援1 氏 ナまし	・ 名	有 支援2 で、同意	· 1 · ·	続柄 無・2 売柄	同 同 ・ 3	居・	別居 ! • 5 i 要
介	他申 た護 司家構 说・司 施込 おおお 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	安犬 フリ 氏 身前 入ま 和	ガナ 名 体障の 氏 居指介護	者無名により援手	( )、入居 。 。 。 , 月	1 ・無 続杯 順位決定	) 戸方家	要介護 有別 摘要 法について めることに	ご記が記して記ります。これには、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これには、	生生を受いたます	支援1 氏 ナまし	・ 名	有 支援2 で、同意	· 1 · ·	続柄 無・2 売柄	同 同 ・ 3	居・	別居 ! • 5 i 要
介	他申 た護 司を構	安犬 フリ 氏 身前 入ま 和	ガナ 名 体障の 氏 居指介護	者無名により援手	( )、入居 。 。 。 , 月	1 ・無 続杯 順位決定	) 戸方家	要介護 有知 摘要 法について めることに 申込者 L	ご記が記して記ります。これには、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これには、	生生を受いたます	支援1 氏 ナまし	・ 名	有 支援2 で、同意	· 1 · ·	続柄 無・2 売柄	同 同 ・ 3	居・ ・ 4	別居 ! • 5 i 要
介 『	他申 た護 司家構 说・司 施込 おおお 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	安犬 フリ 氏 身前 入ま 和	ガナ 名 体障の 氏 居指介護	者無名により援手	( )、入居 。 。 。 , 月	1 ・無 続杯 順位決定	) 戸方家	要介護 有知 摘要 法について めることに 申込者 L	ご記が記して記ります。これには、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これには、	生生を受いたます	支援1 氏 ナまし	・ 名	有 支援2 で、同意	· 1 · ·	続柄 無・2 売柄	同 同 ・ 3	居・ ・ 4	別居 ! • 5 i 要

【要介護1又は要介護2の方の申し込みの場合は、下記についても記入してください。】	
居宅において日常生活を営むことが困難なことについてのやむを得ない事由(下記ア〜オ)のうち、該当する項目にチェックのうえ、具体的な状況を記入してください。	r
□ ア 認知症であって、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られる。	
□ イ 知的障害・精神障害等を伴い、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難 さ等が頻繁に見られる。	
□ ウ 家族等から深刻な虐待を受けていること等により、心身の安全・安心の確保が困難である。	
□ エ 単身世帯である、同居家族が高齢又は病弱である等により家族等による支援が期待できず、かつ、地域での介護サービスや生活支援の供給が不十分である。	
_具体的な状況_	
特別養護老人ホーム入居申込書について、富山県又は富山市から求められた場合や富山県又は市町村に報告する必要がある場合には、提出することに同意します。	
令和 年 月 日	

申込者氏名

印